

Open: 月-金曜日 10:00-17:00 *土日祝日、年末年始、夏期休暇期間は閉館
〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1 立命館大学衣笠キャンパス明学館 1 階
TEL : 075(465)8107 FAX : 075(465)8334



難民について考えてみませんか？

世界に目を向けてみると、まだまだ争いを行っている国が絶えません。最近では、世界の各地で起きている内戦や紛争のニュースをよく耳にしますが、そこに住む人たちは、自分たちの故郷から離れ「難民」となって近隣の国へ移り住まなければならなかったり、あるいは自国の中で「国内避難民」となってそれまでの日常生活を奪われてしまったりする状況になっているのです。(2013 年末時点で、難民、庇護申請者、国内避難民の数が 5000 万人を越えました。(UNHCR グローバル・トレンドズ・レポートより))

+++++ シリア難民について +++++

中東の国、シリアでは 2011 年 3 月より政情不安が続いています。2012 年 8 月の時点で、難民・国内避難民数は 100 万人を超え、多くの方が国境を越えて周辺国へと逃れています。

3 年が経過した 2014 年 3 月には、その数は 900 万人を超え、シリアはまさに世界的に最も多くの難民・国内避難民を出す国となりました。

また、シリア難民を受け入れているシリア周辺国は、国の負担が増えるだけでなく、社会的・経済的に大きな影響を受けており、今後も国際社会の支援が必要とされています。特にレバノンでは国民のおよそ 5 人に 1 人が難民という状況になっています。

難民 (Refugees)

政治的な迫害や武力紛争などから逃れるために他国に庇護を求めた人々

国内避難民 (IDPs :

Internally Displaced Persons)

紛争などによって故郷を追われながらも、国境を越えずに国内で避難生活を送っている人々

<シリア難民を受入れている

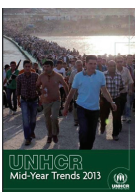
近隣諸国> (2014 年 6 月現在)

レバノン	1,108,202 人
ヨルダン	597,328 人
トルコ	789,469 人
イラク	225,475 人
エジプト	137,994 人

典拠: UNHCR Regional Overview (Syria)

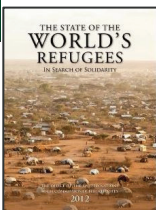
<http://data.unhcr.org/syrianrefugees/regional.php>

<難民に関する資料の紹介>



「UNHCR Mid-Year Trends 2013」

UNHCR がまとめた 2013 年上半期の難民の状況についての報告書 (web 上で公開)



「The State of the World's Refugees 2012: In Search of Solidarity」(2012) (当館所蔵) (Oxford University Press)

<国連の難民支援機関>

UNHCR (国連難民高等弁務官事務所)

<http://www.unhcr.org/cgi-bin/texis/vtx/home>

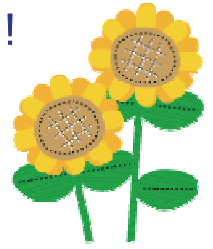
世界各地にいる難民の保護と支援を行う国連機関

UNRWA (国連パレスチナ難民救済事業機関)

<http://www.unrwa.org/>

パレスチナ難民のための救済事業を行うことを目的に、1949 年に総会によって設立された国連機関

「難民パネル展」 & 「講演会『紛争と平和』」を開催しました！



6/9(月)～6/27(金) 「難民パネル展～紛争のない世界をめざして～」

6/20の「世界難民の日」に合わせて、難民について知ることを目的として、「UNHCRの活動」、「世界の難民の状況」、「日本の難民受入」などについてパネルで紹介しました。

6/10(火) 講演会「紛争と平和」(認定NPO法人 日本紛争予防センター(JCCP)・中嶋秀昭氏)

南スーダンなどの紛争地で復興支援活動に携わってこられた中嶋秀昭氏をお招きし、「紛争とは?」、「紛争の原因」、「紛争後の平和構築・復興支援」などについてわかりやすく説明していただきました。講演終了後、質疑応答でいくつかの質問に答えていただき盛況のうちに終了しました。

GLOBAL ISSUES A TO Z (第3回)

国連は世界中のさまざまな課題に取り組んでいます。

このコーナーでは、国連のホームページで紹介されている30のGlobal issuesについてアルファベット順にご紹介します。

(<http://www.un.org/en/globalissues/>)

CLIMATE CHANGE〔気候変動〕

国連は、温室効果ガスによって生じる地球温暖化とそれにもなう気候変動が地球に及ぼす悪影響について、気候変動枠組条約に基づいた取り組みを行っています。

関連機関

国連環境計画(UNEP) <http://www.unep.org/>

世界気象機関(WMO) http://www.wmo.int/pages/index_en.html

気候変動に関する組織・文書など

- ・気候変動に関する政府間パネル(UNIPCC) 1988年に気候変動とその影響等の評価を行うために設置された組織
- ・気候変動枠組条約(UNFCCC) 1994年発効。地球温暖化防止のため、大気中の温室効果ガスの濃度を安定化させることを目指す条約
- ・京都議定書(Kyoto Protocol) 2005年発効。先進国の温室効果ガス排出量数値目標を国ごとに設定。

DECOLONIZATION〔植民地の独立〕

国連の非植民地化への努力は国連憲章の原則に基づいています。国連が創設された1945年以来、植民地支配もしくは信託統治の取り決めのもとにあった100か国近くの国々が独立し国連に加盟しましたが、未だに約100万人の人々が植民地支配のもとに生活しています。

関連機関

- ・非植民地化特別委員会(Special Committee on Decolonization)
- ・国連総会第4委員会(4th Committee of the General Assembly (Special Political and Decolonization))

本号で取り上げた刊行物・ニュースレター等は、京都国連寄託図書館でご覧になれます。ぜひ、この機会に京都国連寄託図書館へ足をお運びください。

国連寄託図書館とは・・・

"国連"のことを広くみなさんに知っていただくために、国連が世界に設置している図書館です。また、どなたでもご利用いただけます。

京都国連寄託図書館では、年四回ニュースレターを発行しています。送付をご希望の学校関係者の方は、下記までご連絡ください。なお、個人への直接送付は行っておりませんのでご了承ください。

発行：京都国連寄託図書館
〒603-8577
京都市北区等持院北町56-1
立命館大学衣笠キャンパス明学館1階
TEL：075(465)8107
FAX：075(465)8334
URL：
<http://www.ritsumei.ac.jp/acd/in/cger/kunl/index.html>

Kyoto United Nations Depository Library
News Letter No. 18